

骨格予算への肉付け 10億7,800万円!

第1回

臨時会

4/18 ~ 4/20

一般会計補正予算(第1号)の主な内容

- 交通安全対策施設工事……………2,022万円増
- 排水路等改修工事……………4,600万円増
- 土地改良事業等補助金……………9,379万円増
- 道路維持管理・整備にかかるもの……………2億2,889万円増
- 公園維持管理にかかるもの……………2,018万円増
- 避難所建設にかかるもの……………9,136万円増
- 防災センター建設にかかるもの……………4億1,286万円増
- 中央公民館管理にかかるもの……………4,476万円増

総額 **54億1,748万8千円** になりました

この議会では、条例改正、一般会計の補正予算、議決契約について審議されました。

一般会計(第1号)

質疑

問

津波用避難ビルは普段から利用できる施設ではなく費用対効果を考えると非常に無駄である。直下型の地震の場合を考えて、住宅に対する耐震強化へもつと力を入れるべきではないかと思うがどうか。

答

一時避難所は決して津波だけのものではないと考える。ただ地区の方々に有効的に活用していただけるよう、今後ともアピールしていかなくてはいけない。

討論

反対：鈴木 義男議員

津波用避難ビルはいつも利用できる施設と兼用にすべきだと思っており、予算全般に対しては反対ではないが、この避難ビルの予算が盛り込んであるので反対する。

賛成：服部 康夫議員

この補正は3月の骨格予算に肉付けされたもので、新規事業や工事関係が主なものである。村民のニーズを的確に反映させ、住民サービスを低下させることのないようお願いする。

(賛成8反対1で可決)

条例改正

地域手当の
利率アップ

一般職の職員に支給している地域手当は弥富市・蟹江町とは違う利率でしたが、同じ6%になりました。

(全員賛成で可決)

議 決 契 約

(仮称) 新政成津波一時
避難所建設工事を契約

工事場所 新政成四丁目地内
契約の金額 6億2316万円
契約の相手 大日本土木・渡辺特定建設工事共同企業体
契約の方法 条件付一般競争入札

討 論

反対：鈴木 義男議員

津波用避難ビルはいつも利用できる施設と兼用すべきだと思いい反対する。

賛成：渡邊 一弘議員

本案は、海拔マイナスイメートルを超える新政地区の住民が、いち早く避難できるよう、早急に一時避難所を建設するため賛成する。

(賛成8 反対1で可決)

本部分団用消防車両を購入

納入場所 竹之郷三丁目1番地
契約の金額 890万7750円
契約の相手 平和機械株式会社
契約の方法 6社による指名競争入札

(全員賛成で可決)

4/28

豊根村・飛島村議員交流会

豊根村とは、平成24年12月の災害時
応援協定の締結以降、それぞれの団体
等で交流を深めています。

私たちが議員も行き来し、今回はあい
にくの天気の中、豊根村から議員・村
長が本村へ来村されました。

名古屋港の物流の一翼を担う飛島埠
頭のコンテナターミナルで、遠隔操作
で動くコンテナや屋上からの全景を見
学し、そのあと、竣工したばかりの北
拠点避難所で避難所建設事業の背景
概要、施設の主な特徴の説明を聞きな
がら見学をしました。

